

じよろん みらい じゆんび 序論：未来の準備

こんげつ
今月のレムナントデイのメッセージの序論で、「未来の準備」というみことばがありました。それに合わせて
もくそう わ あ
黙想したことを分かち合います。

ピリピ 1:6

あなたがたのうちによ はたら はじ かた は、キリスト・イエスのひ く 日が来るまでにそれをかんせい
わたし かた しん
させることを私は堅く信じているのです。

イエスはキリスト
わたし かみ こ
私は神の子ども
もんだい お
すべての問題は終わり



この告白が事実として信じられますか。

これが信じられる信仰も私たちから出たのではなく、かみさま
しんこう わたし
神様からもらったのです。その信仰の中にある私とみ
なさんは、てん みくに たみ わたし
天の御国の民です。私たちは、め み 目に見えないのですが、かんせい かみ くに そうぞく
完成した神の国を相続した者です。

ヘブル 11:1

しんこう のぞ
信仰は望んでいる事がらをほしょう、め み 目に見えないものをかくしん
確信させるものです。

いま、にくたい め み 目には見えないのですが、しんこう め わたし てんごく み
信仰の目で私たちは天国を見ているのです。



ピリピ 3:20

けれども、わたし わたし こくせき てん
私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストがすく めし
いでになるのを、わたし たち ま のぞ
私たちは待ち望んでいます。

てんごく すく めし
天国で救い主イエス・キリストがえいえん しはいしゃ おさ
永遠の支配者として治められることを、このち い
地を生きながら、しばらくの間、
わたし ま
私たちは待っているのです。

それでは、みなさんが知りたい未来はどんなものになるべきでしょうか。

また、未来のために、みなさんができる準備はどんなものなのでしょうか。

みなさんは、ほんとうにかみ くに
神の国について知りたいですか。

それとも、このよ ち
世（地）での、みなさんのすがた し
姿を知りたいのでしょうか。この世での、みらい じぶん すがた き
未来の自分の姿が気になるのは、みらい たい ふあん
未来に対する不安とおそれがあるからで、それは、かみさま しん
神様を信じないことだともいえるでしょう。

わたし みらい
私たちが未来のためにほんとう じゆんび
本当に準備すべきことがあるとしたら、

それは「イエス・キリストのふくいん ひ び ふか し
福音を日々深く知ること」です。

かみさま よろこ したが わたし すく じゅうじか しの じゅうじゆん みち いっぽいっぽ
神様の喜びのみこころに従って、私たちを救うために、十字架を忍び、従順の道を一步一步
すす すす かみさま みざ みぎ すわ せいいい わたし
進み、いまは神様の御座の右に座っておられるイエス・キリストが、聖霊として私とともにおら
れます。そして、再び、神様のみにこころに従わせて完成した未来に向かって、私たちとともに
いっぽいっぽあゆ
一步一步歩んでくださっているのです。



そのことが、ヘブル 12:1-3 に書いてあります。

ヘブル 12:1-3

- 1 こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私
たちも、いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り
つづ
続けようではありませんか。
- 2 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた
よろこ
喜びのゆえに、はずかしめをもともせずじゅうじか しの かみ みざ みぎ ちやくざ
十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。
- 3 あなたがたは、つみびと はんこう しの かた かんが
罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心
げんき うしな つか は
元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。

くも
雲のようにいろいろな証人がいますが、私たちは、ただイエス・キリスト、私のために十字架を負って死
ふっかつ
なれ復活された、そのイエスだけから目を離さないでいなさいというみことばです。

わたし なか わたし いの おし
そして、私たちの中で、私のために祈り、みことばを教えてください。せいれい しんこう め てん
聖霊によって、信仰の目で天の
みくに み い
御国を見て生きるのです。

1 ペテロ 1:8

あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、
ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。



にくたい め み しんこう め かみさま しゆ み しゆ あい よろこ
肉体の目には見えないのですが、信仰の目で神様（主）を見て、主を愛して喜んでおどって
います。これが私たちの毎日の生活になるべきです。これが、私たちが未来のために
じゆんび じゆんび ころ すがた
いま準備すべき心、姿です。

このために与えられた今日という 24 時を、だからこそ、最善を尽くして生きましょう。レムナントたちは、
がくぎょう べんきょう はたら ひと さんぎょう しごと で あ でんどう せんきょう
学業（勉強）、働き人は産業（仕事）、いろいろな出会い、すべてを伝道と宣教のためのスケジュールだと
かんが いの なか かみさま もと まいしゅう こうだん とお まいにちの てちょう とお
考えて祈りましょう。その中にある神様のみにこころを求めて、毎週、講壇を通して、毎日祈りの手帳を通し
てくださっているみことばを深く黙想しましょう。未来を変えるための準備過程としての3つの今日ではなく、
かんせい みらい きょう あじ
完成した未来を今日ながめて味わうための3つの今日です。みなさんが、3つの今日をがんばって、いっしょ
うけんめいすることによって、それが重なってみなさんの未来が変わるのではありません。すでに完成された
みらい きょう あじ きょう
未来を、今日、味わうための3つの今日です。

てん ち うちゅうばんぶつ つく ぜんのう かみさま わたし ちち かみさま そうぞう とし おな ちから
天と地、宇宙万物をことばで造られた全能の神様が、私たちの父です。その神様がいつも創造の時と同じ力
けんい も さだ けいかく ひと じょうじゆ じょうじゆ かみさま こ
と權威を持って定められ、計画されたみこころを、一つもまちがいなく成就しておられます。その神様の子
どもになった私たちに、神様は 237,5000 種族を生かす信仰と実力を備えた器になることをもめておられる
のではなく、Nobody、Nothing の絶対不可能な私に、絶対可能の神様が御座る力と、神の国の祝福でともに
おられ、かみくに はたら
神の国の働きができる器にしてくださったのです。

このメッセージを準備しながら思ったことがあります。

この歴史と人生は1000ピースのジグソーパズルだと思いました。

年末に300ピースのパズルを買いましたが（まだ始めていないのですが・・・）

1000ピースはとてもむずかしいでしょう。ピースは、それぞれの形も色もちがいます。それを完成するのに、長い時間と努力が必要です。

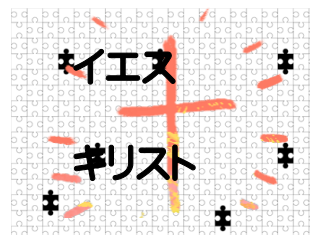
いま歴史と人生のジグソーパズルのピースを合わせておられるのは、私ではなく神様です。そして、すべてがはめられたときに現れる主人公は「イエス・キリスト」です。ただ私たちは、そのパズルを構成する、小さなひとつのピースにすぎません。だからといって、重要ではないピースは、ひとつもありません。

それにもかかわらず、私たちは「なぜ私は、イエス様の絵の部分ではなく、ただの背景なのか」「なぜ私のピースのかたちは、おかしくて、色はこんなに暗いのか」など・・・と言っているのではないのでしょうか。ただイエス・キリストが、さらに明らかに現れて輝くことに用いらただけで、それを通して神様の栄光が現れることに用いらただけで、私たちは感謝すべきでしょう。

私とみなさんの人生の始まりから終わりまで、神様の御手にあります。

未来の準備は、今日、与えられた24時を「ただキリスト、ただ神の国、ただ聖霊の満たし」の祈りの中で、霊的な目に見える天の御国を見上げ、それを味わう一日を過ごすことです。

（つづいて1課は次のページです）



第1課 世の中は知らない絶対問題 (使16:16-18)

使徒16:16-18

16 私たちが祈り場に行く途中、占いの霊につかれた若い女奴隷に出会った。この女は占いをして、主人たちに多くの利益を得させている者であった。

17 彼女はパウロと私たちのあとについて来て、「この人たちは、いと高き神のしもべたちで、②救いの道をあなたがたに③宣べ伝えている人たちです」と叫び続けた。

18 幾日もこんなことをするので、困り果てたパウロは、振り返ってその霊に、「①イエス・キリストの御名によって命じる。この女から出て行け」と言った。すると即座に、霊は出て行った。

この聖句の中に、占いの霊につかれた女奴隷が出て来ます。実は、私たちがこのような状態にいました。アダムの以来、すべての人は罪人となり、罪から来る報酬として死の中に陥ってしまいました。そのはじまりが、創世記3章の善悪の知識の木の実の事件です。サタンにだまされて、神様のみことばに不従順になって、神様ようになって善悪の判断の主体者となって生きようとした事件です。

その善悪の知識の木の実の事件は、こんにちも続いています。それがサタンが植えた「落とし穴、枠、わな」です。つまり、創世記3章の自己中心（落とし穴）、6章の物質中心（枠）、11章の成功中心（わな）です。私たちは、イエス・キリストの十字架の恵みとあわれみにみよって、滅亡の運命から永遠のいのちに移りました。いまでも、私たちのまわりには、自分の意志や願いと関係なく、サタンの「落とし穴、枠、わな」にとらわれている人がたくさんいます。



その中で、私たちは先に救われた証人です。つまり、霊的サミットとして私たちを立ててくださったのです。

使16:16-18の聖書箇所の中には、どんな人が霊的サミットなのか明らかにされています。どんな状況の中でも、だれに出会っても「①イエス・キリストの御名によって」「②救いの道」「③宣べ伝えている人」これが、霊的サミットです。

「イエス・キリストの御名によって、救いの道（ただイエス・キリストが救い主であること）を宣べ伝える人」



これを確信を持って伝える人です。

私たちは、すでに霊的サミットとして、いま私たちが住んでいる地域や家庭、教会に神様が立ててくださいました。それを信じて、技能サミット、文化サミットとして用いられるようにお祈りします。